

# 奈良県の労働市場の動き（令和4年10月分）

・有効求人倍率（季節調整値）は1.24倍で前月より0.03ポイント減少しましたが、9ヶ月連続で1.2倍を超えています。

・全国は1.35倍で、奈良県は0.11ポイント下回りました。

・近畿ブロックは1.22倍で、奈良県は0.02ポイント上回りました。

・有効求人数（季節調整値）は22,726人で、前月より1.7%の減少となり4ヶ月連続の減少となりました。

・有効求職者数（季節調整値）は18,311人で、前月より0.8%の増加となり4ヶ月ぶりの増加となりました。

・新規求人倍率（季節調整値）は2.09倍で、前月より0.02ポイント増加となりました。

・新規求人数（季節調整値）は8,373人で、前月より1.5%の増加となりました。

## ＜就業地別の求人数を用いた求人倍率＞

・就業地別有効求人倍率は1.40倍となり、前月を0.02ポイント下回りました。

・就業地別新規求人倍率は2.41倍となり、前月を0.06ポイント上回りました。

主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「運輸業、郵便業」「卸売業、小売業」「医療、福祉」を除く各業種で増加しました。

建設業（前年同月比3.2%増）、  
製造業（同26.5%増）、  
運輸業、郵便業（同3.6%減）、  
卸売業、小売業（同2.4%減）、  
宿泊業、飲食サービス業（同3.9%増）、  
医療、福祉（同0.8%減）、  
サービス業（他に分類されないもの）（同7.4%増）

・新規求人数（原数値）8,785人のうちパート求人は4,358人でした。パート求人比率は49.6%でした。

・新規求職者数（季節調整値）は、4,010人で前月より0.4%の増加となりました。

・雇用保険受給資格決定件数は1,142件でした。

前年同月比で9.2%の増加となりました。

※雇用保険受給資格決定件数は速報値であり、修正があり得ます。

・雇用保険受給者実人員は4,162人でした。

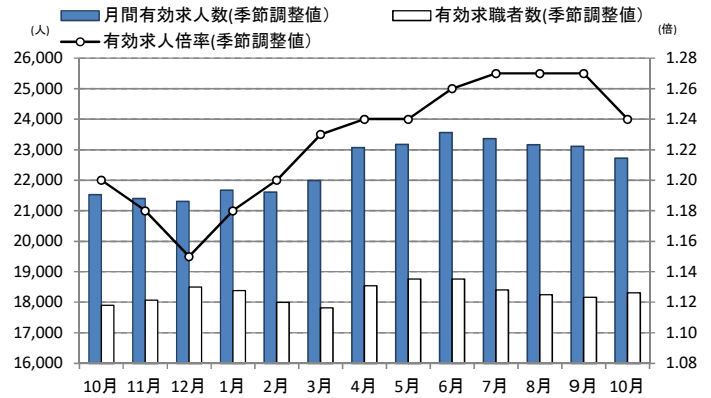
前年同月比で4.3%の減少となりました。

（注）求人倍率等（季節調整値）については、季節調整替えが行われ、令和3年12月以前の数値は改訂されています。季節調整法センサ局法Ⅱ（X-12-ARIMA）により改訂。

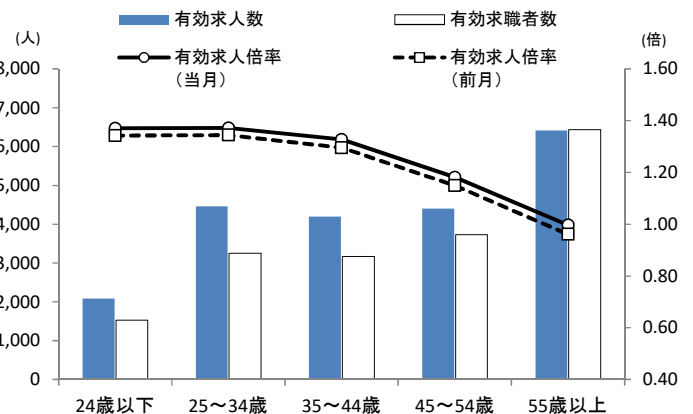
・求人倍率や求人数には、県内のハローワークが受理した求人数を用いた「受理地別」、実際の就業地が県内である求人数を用いた「就業地別」があり、本資料においては「受理地別」を用いています。

・ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数が含まれています。

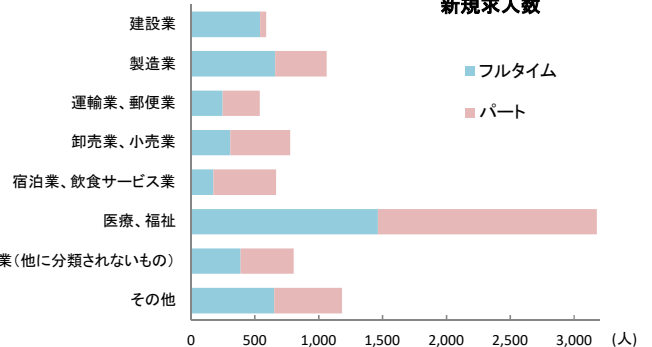
月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き（パートを含む）



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況（常用・パートを含む）



新規求人数



新規求人の産業別割合

